

令和4年度の大雪・暴風雪対応の取組



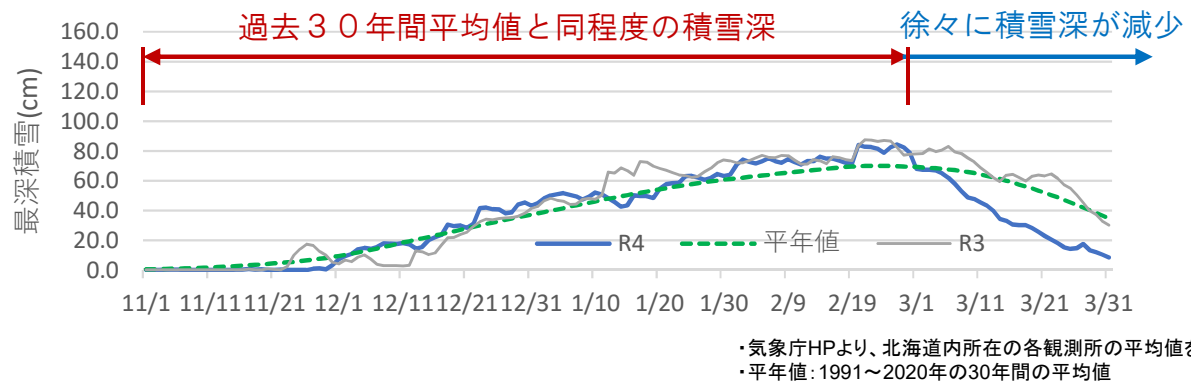
令和4年度の大雪・暴風雪対応の取組



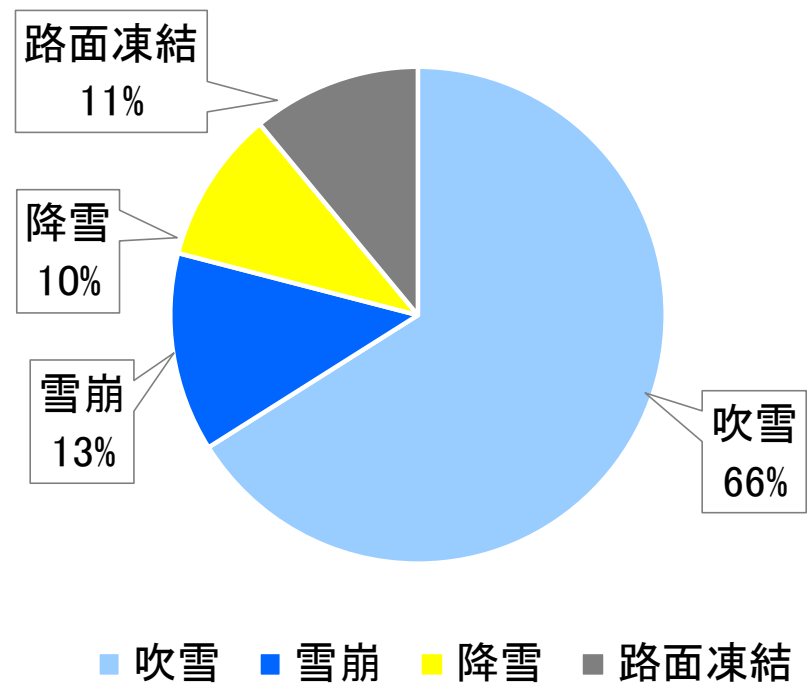
◆北海道の国道における冬期の状況

- 積雪寒冷地特有の冬期災害が発生する北海道では、大雪や暴風雪などの影響による国道の冬期間の通行止めが多く発生。
- 令和4年度は過去30年間の平均値と同程度の積雪状況だったが、発達した低気圧の影響等により、**複数路線の国道で51回、延べ1,102時間の通行止めを実施**し、数日間にわたり交通全般に大きな影響を及ぼした。

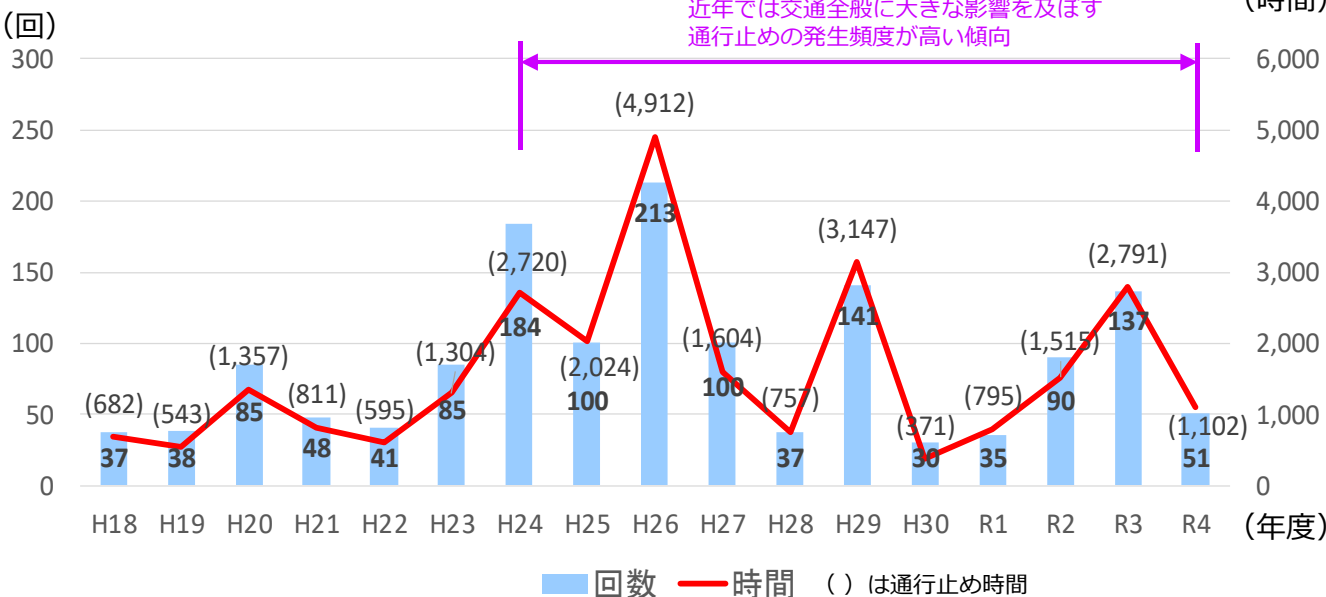
■全道の積雪状況



■冬期通行止め要因 (平成25年度～令和4年度)



■国道の冬期通行止め状況



◆札幌市との道路除排雪に関する協定

- 北海道開発局と札幌市は、道路除排雪における緊密かつ組織的な連携・協力体制の強化を図り大雪時の対応に備えるため、『**道路除排雪に関する協定**』を令和4年8月2日に締結。
- 北海道開発局・北海道・札幌市・東日本高速道路株式会社が参加する『**冬期道路に関する連絡調整会議**』により道路除排雪に係る平常時からの情報共有及び連携を強化。

令和4年度の連携状況

○情報共有

- 1) 冬期道路に関する連絡調整会議（令和4年11月7日設立）
 - ・北海道開発局、北海道、札幌市、東日本高速道路（株）が参加
 - ・降雪シーズン前の関係機関による連携及びタイムラインについて確認
 - 2) 札幌市緊急除排雪実施本部会議の開催
 - ・札幌市内各区における、除排雪体制の確認
 - 3) 冬期道路に関する連絡調整会議（令和5年1月25日オンライン開催）
 - ・札幌市内の除排雪進捗状況の確認、今後のフェーズ対応の可能性・判断に関する関係機関共有
- ※週毎に除排雪の進捗状況、フェーズ対応の移行有無を共有

○除排雪作業の連携

幹線道路（札幌市管理）と国道の運搬排雪時期の調整・連携

○雪堆積場の運用状況

札幌開発建設部と札幌市の調整により、令和4年度は豊平川河川敷地の雪堆積場を約20%※増量し、円滑な除排雪を支援

※：令和3年度との雪堆積場の最大搬入量による比率にて算出



▲令和4年度の除排雪状況
（国道274号 白石区）

◆関係機関への支援状況

- オホーツク地域において、12月23日に大雪の影響で大規模な停電が発生したことを受け、北海道電力(株)からの要請を踏まえ、開発局の除雪体制を確保しつつ、**除雪機械の貸し出しを実施**。(2箇所)
- 12月23日の吹雪による通行止め中のE39旭川・紋別自動車道において、**北海道赤十字血液センターからの要請で、血液を緊急輸送中のトラックを、浮島ICから白滝ICまで先導**。
- 令和4年度から、**自治体への貸出を可能とした小型除雪機**を全道の道路事務所へ**配備**。
貸出希望があった**自治体へ貸与**をすることにより除雪支援体制を強化。

■大規模停電時の除雪支援

北海道電力(株)からの要請を踏まえ、開発局の除雪体制を確保しつつ、**除雪機械の貸し出しを実施**



■小型除雪機(ハンドガイド式)の配備

令和3年度の短期集中的な豪雪や、「大雪時の道路交通確保対策中間取りまとめ」を踏まえ、小型除雪車等を増強し、地域への無償貸し出し等により、自治体の除雪体制強化の支援を実施

(令和4年度)
・購入台数 110台
(R5.3.31時点)
・自治体貸出済
26台(2市19町)

【自治体での利用状況】

- ・令和4年度は、地域で実施している除排雪作業で活用
- ・流雪溝や融雪槽への投雪を小型除雪機を活用し、作業の効率化が図られた等のご意見を頂いた。

■通行止め区間の緊急車両の先導

北海道赤十字血液センターより「旭川市から北見市へ血液の緊急輸送が必要」と要請があり、年維持パトロールカーで通行止め区間を先導



(令和5年2月19日) 苫前町古丹別地区_流雪溝への投雪状況

令和4年度の大雪・暴風雪対応の取組

◆関係機関と連携した情報提供、SNS等の活用

- 気象台等からの気象予測により、大雪・猛吹雪による交通障害が予想される場合は、**NEXCO東日本北海道支社と連名**で、道路利用者に対し、**注意喚起や出控えを呼びかけるための記者発表**を行った。
(令和4年12月21日、令和5年1月19日、1月23日、1月24日、2月1日)
- SNS (Twitter) を活用し、**プッシュ型の情報発信を実施**。通行止め実施・解除情報のほか、通行止め区間の除雪等作業状況、天候の状況など、**現地の状況がわかりやすい情報を積極的に発信した**。

■NEXCO東日本北海道支社と連携した注意喚起



北海道内では本日夜間から26日(木)にかけて 暴風雪による交通障害にご注意ください

～移動の際は、必ず最新の交通情報をご確認ください～

- 北海道では低気圧や冬の気圧配置の影響で、本日夜間から26日(木)にかけて広い範囲で暴風雪や大雪等になるおそれがあり、高速道路や国道などで通行止めの可能性があります。
- 自力走行不能車両が一台でも発生すると、長時間の渋滞や通行止めにつながるおそれがあります。大雪時には出控えにご協力をお願いいたします。
- 道路をご利用される際は、視界不良や路面状況の悪化に十分注意し、スピードダウン・車間距離の確保、ヘッドライトの点灯など安全運転をお願いいたします。
- また、大型車を運転するドライバーの皆様におかれましては、スタックによる車両の滞留や通行止めを防止するため、**タイヤチェーン装着の徹底をお願いいたします**。
- 高速道路と並行する一般国道等において、大規模な車両の滞留を防ぐため、同時通行止め【別紙1】を行うことがあり、広域迂回が必要となる可能性があります。くれぐれも、最新の気象情報及び道路情報等を確認いただきますようお願いいたします。

【最新の道路交通状況】

- 北海道地区道路情報 <https://info-road.hkd.mlit.go.jp/RoadInfo/index.htm>
- 北海道開発局道路情報ツイッター https://twitter.com/hkd_mlit_road
- 北の道ナビ <http://northern-road.jp/navi/>
- 道路交通情報NOW!! - 日本道路交通情報センター - <https://www.jartico.or.jp/>
- NEXCO東日本(NEXCO東日本HP参照) <https://www.e-nexco.co.jp/>
- ドライブトラフィック(P・C・スマホ・携帯) <https://www.drivetraffic.jp/>
- NEXCO東日本(北海道)公式ツイッター https://twitter.com/e_nexco_kita

○NEXCO東日本北海道支社との連名による記者発表

○暴風雪・大雪等の注意喚起

○出控えの呼びかけ

○タイヤチェーン装着徹底の呼びかけ

■SNS (Twitter) による情報発信



- 広域的な通行止め情報をツイート
- 全道地図や悪天候での除雪写真を添付



- 開発建設部での道路情報専用アカウントでの発信
- 写真や地図を添付



- 通行止め区間の悪天候の情報発信
- 通行止め解除が明日以降になるという見込みを記載